

八 幡 の 風

2025年7月17日発行

ことし なつやす 今年の夏休みは・・・

7月18日(金)の終業式を終えたら、長い夏休みになります。今年の夏休みはカレンダーの都合で、少し早く始まり、44日間の休みとなります。普段は授業や部活動、学校行事でいろいろと忙しい生活ですが、せっかくの長期休業なので、普段ではできないことに取り組んだり、新しいことにチャレンジしたり、有意義な夏休みを過ごしてください。



さて、今年の夏休みは戦後80年目の夏休みです。80年前の8月6日と9日に、原爆が広島と長崎に投下され、8月15日に終戦となりました。毎年この時期になると、どのメディアも戦争の記事を取り上げ、平和について考える機会が増えますが、今年は戦後80周年で、とりわけ沖縄戦や特攻隊、原爆などの第2次世界大戦に関する話題について、見聞きすることが多いように思います。

津市においても、7月15日(火)から8月15日(金)まで、「平和を考える月間～戦争の悲惨さと平和の尊さを考えよう～」と題して、様々なイベントが用意されています。特に8月2日(土)、3日(日)は津リージョンプラザで、平和のつどいや映画鑑賞、戦争体験者講話、展示会や音楽会などが行われます。

現在の平和は間違いなく、戦争を経験し、世界で唯一の被爆国となり、戦争の悲惨さを知り尽くした人々が作り上げた尊いものです。しかし、その戦争を知っている人々が徐々に減ってきている現状を思うと、戦争を知らない私たちも、戦争によって生きたくても生きられなかった悔しい思いや、家族を失った悲痛な思いを知り、この平和を維持するためにできることを考え、後世に伝えていく義務があります。



世界に目を向けると、未だに領土争いの戦争や宗教絡みの紛争が続いています。本当の平和はまだ遠い先かもしれませんが、戦後80年という節目の夏休みを、戦争や平和について、いつも以上に深く考える機会としてください。

そな うれ 備えあれば憂いなし



7月5日に起きる大災害の予言は外れましたが、先月から起き
ている鹿児島県十島村での地震はまだ続いています。最近でも
トカラ列島近海を震源とする地震は、震度4を計測していました。島外へ避難している
島民もいて、震度4以上の地震が5日間続かないことが帰島の条件のため、その地震
の影響で、村営のフェリーで帰島するのを先送りにしたそうです。

南海トラフ大地震の発生確率も徐々に高くなってきているように、いつ大きな地震に
見舞われるか分かりません。地震だけでなく、台風の季節でもあるので、暴風による
被害も考えられます。近年は台風でなくても、線状降水帯などによる大雨や土砂災害
も視野に入れなければなりません。

災害の発生を止めることはできませんが、そうなった際の被害を最小限に食い止め
ることは、日頃の備えや訓練などで可能です。避難訓練とまで言わなくても、テーブル
訓練と言って、室内で緊急時の対応について話し合っておくことも訓練の1つです。
最近ではインターネットを活用して、普段は体験しづらい火災や地震などの災害現場
を動画にして、視聴しながら安全に疑似体験できるサイトもあり、広いスペースや天候
の影響を受けることなく、屋内外を問わずどこでもリアルな防災訓練が可能です。

夏休みのため家庭で過ごすことが多くなるので、災害時の緊急避難場所や備蓄品
の確認など、ご家庭で話し合ってみてください。

ちようじゆみようかかいしゆうこうじ 長寿命化改修工事について

校舎内外の塗装や飛散防止フィルムの貼付、エレベーターの設置などを夏休みから、
来年の2月まで行います。そのため、駐車場が使用できなかつたり、校舎への行き来が
不便になったりしていて、すでに保護者懇談会でご無理をおかけしており、申し訳あり
ません。教育活動場所と工事箇所とは完全に分離させていますので、ご安心ください。

ほごしや かた ちいき かた 保護者の方や地域の方へ

すでに閲覧している方もみえると思いますが、東観中学校はホーム
ページを開設しています。この学校だよりは月1回の発行のため、多く
の記事を記載することができず、行事やイベントがあった際は、その
つど 都度ホームページにアップロードしています。二次元バーコードを読み取れる方で、まだ
閲覧したことがない方は、一度ホームページをご覧になっていただけると幸いです。

